



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

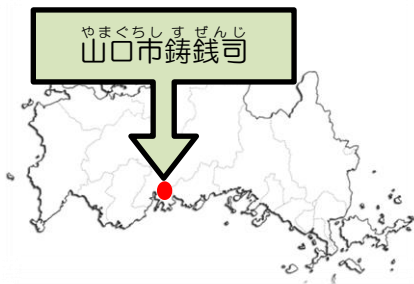
2017年1月14日 No.163

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

いしん しし あしあと たず おおむらますじろう すぜんじ 維新の志士たちの足跡を訪ねて ～大村益次郎と鑄銭司～

おおむらますじろう
大村益次郎（1825～1869）は、すぜんじ い か う せいちょう ます
次郎は、らんがく かんがく いがく まな うわしまはん いま えひめけん まね すうねんご
江戸に出て塾を開き、幕府の講武所（武芸の訓練施設）の教授となりました。
その後、ご ちようしゅうはん め せいようしき ぐんたい と い ばくちようせんそう しきようせんそう ぼしん
戦争で参謀として活躍し、明治新政府の樹立に尽くしました。



やまぐちし すぜんじ
山口市鑄銭司



【大村神社】

さいしん ますじろう まつ
祭神として益次郎を祀
っています。しょうわ ねん
昭和21年
に墓所の傍から現在の
ばしょ そば げんざい
場所に再建されました。



【大村益次郎生誕宅跡】

おおむらますじろう せいだんたくあと
益次郎が生まれて3年
ほどで生家は解体は
れ父の実家がある秋穂
へ移り住みました。今は
碑が建てられ、憩いの場
となっています。



【大村益次郎墓】

おおむらますじろう はか
大村神社から北東へ約
350mのところにありま
す。ひだり ますじろう みぎ つま
左が益次郎、右が妻
の琴子の墓です。



大村益次郎写真

（山口県文書館蔵）



【鑄銭司郷土館】

すぜんじきょうどかん
実際に使っていた刀をはじ
め、ますじろう かん しりょう
益次郎に関する資料や
いひん てんじ
遺品が展示されています。ま
た、へいあんじだい すおうの すぜんじ
平安時代に周防鑄銭司で
行われていた貨幣の鑄造や
かへい ちゅうそう
貨幣の移り変わりについて
まな
も学ぶことができます。